

文部科学省

大学教育充実のための戦略的大学連携支援プログラム 平成22年6月23日（第20号）
「教員養成コンソーシアム四国」情報

コンソーシアム

徳島文理大学
「教員養成コンソーシアム四国」事務局

小学校理科教育研修会に参加しました

6月19日(土)に小学校理科教育研修会が鳴門教育大学附属小学校で開催され、小学校教員をめざす児童学科の学生の皆さん17名が参加をして熱心に研修を行いました。

研修会は、徳島県理科教育研究会と教員養成コンソーシアム四国との共催で、国立教育政策研究所教育課程センター基礎研究部長の角屋重樹先生を講師にお迎えして、『**これからの理科教育について**』という演題で講演をいただきました。

平成23年度から実施される小学校の学習指導要領においても理数科教育が充実され、小学校の教員をめざす学生の皆さんにとっても、**理科授業・理科実験の指導力を育成することが求められています**。『**教員養成コンソーシアム四国**』でも、教育内容改善・充実部会で、**こども科学教室**への参加や**小学校理科教育研修会**等の事業を実施して、教員をめざす学生の皆さんの**実践力の向上をめざしています**。

講演では「理科教育でどんな力を育てるか」という課題で、

- (1) 基礎的・基本的な知識・技能の習得
- (2) 思考力・判断力・表現力等の能力の育成
- (3) 学習意欲の向上

の三つの観点で講演が行われました。

今回の講演では、理科教育での**基礎的基本的な知識・技能を習得過程で何を獲得させるか**ということを強調されていたように思われます。

基礎的基本的な知識・技能の習得過程では、

- ① **自分で目標を設定し、計画、実行し、活動を振り返るという力**の育成
- ② **規則正しい生活のリズム**
- ③ **やればできるという自信と有能感の獲得**

をめざすことが必要であり、**理科の授業でどんな子どもを育てるか**という、**人間性の育成**にまで踏み込んだ貴重なお話をいただきました。

『教員養成コンソーシアム四国』では、今後も**各大学において教員をめざす学生の皆さんを対象に**いろいろな課題で研修会を行います。積極的に参加をして実践力を身につけていってください。



研修会参加の皆さん



角屋重樹先生の講演



徳島文理大学「教員養成コンソーシアム四国」事務局
E-mail kyouin-consortium@tks.bunri-u.ac.jp

TEL 088-602-8048
E-mail consortium@tks.bunri-u.ac.jp